

私たちがキリストの奥義を語れるように祈ってください。

コロサイ4:3

2014(26)年 週 報

9月28日
第4聖日
3371号

「信じない者の裁き」
(IIテサロニ連続講演第24回)

聖言

また、滅びる人たちに対するあらゆる悪の欺きが行なわれます。なぜなら、彼らは救われるために真理の愛を受け入れなかったからです。それゆえ神は、彼らが偽りを信じるように、惑わす力を送り込まれます。それは、真理を信じないで、悪を喜んでいたすべての者が、さばかれるためです。

テサロニケⅡ2:10~12

礼拝の恵み 第一八章 第七部 礼拝の仕方

礼拝の仕方というものは、その礼拝が神に受け入れられる為には信者がつねに持つていなければならない内面的な霊的な諸性質のことである。口では神に近づいても、心では神から遠ざかっていることが、あり得る。神はイスラエルに対して「この民は口先で近づき、くちびるでわたしをあがめるが、その心はわたしから遠く離れている。」(イザヤ二九ノ一三)と言わざるを得なかった。その預言者エゼキエルをとおして、神は「彼らは群れをなしてあなたのもとに來、わたしの民はあなたの前にすわり、あなたのことをばを聞く。しかし、それを実行しようとしな。彼らは、口では恋をする者であるが、彼らの心は利得を追っている。」(エゼキエル三三ノ三一)と説明された。人間の関係している事柄は何でも、墮落する傾向がある。そして礼拝も例外ではない。イスラエルの場合、始めは「主への祭り」(出一三ノ六)と言われていたのが、数百年後には「ユダヤ人の祭り」(ヨハネ六ノ四)と呼ばれるようになった。こうして、時が経つにつれて、霊的な強調が神から人間に移されてしまった。なにかにささげるなら、それが神に受け入れるためには、神の一定の要求を満たしていなければならぬ。ということ容易に理解される。ささげる人とささげる物とが、神に受け入れられる性質ものでなければならぬ。いばかりでなく、精神もまた受け入れられなければならない。礼拝者の霊的状态がその礼拝が神に受け入れられるかどうか重要な要素になる。(A pギブス「礼拝」より)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp

二〇一四年九月二日午前二〇時 礼拝 山本牧師

「背教と不法の人」 (ニテサロニケ連続講演第23回)

「だれにも、どのようにも、だまされないようにしなさい。なぜなら、まず背教が起こり、不法に人、すなわち滅びの子が現れなければ、主の日は来ないからです。」(テサロニケ二ノ三)

背教はキリストの弟子になることを否認させ、異教の神々に仕えさせ、キリストの名を冒読させた。ユリヌアス皇帝(311-363)が有名。しかし、それを引き止めるものがあります。ひきとめるものとは聖霊です。信者が携拳される時、引き止める者がおられなくなり、サタンは世界を罪悪で満ち溢れさせるのである。世界でも日本でも昔から今にいたるまで、背教があります。

身近な背教は神の支配から自我の支配に明け渡すのです。賛美歌にかりそめなる過ちも滅びに入る門ぞかし。神の掟を破り、欲望に身を委ねる。アダムとエバも神の掟を破り、善悪の実を食べ目が開かれました。しかし、良心の呵責で、神様を恐れたのです。背教とは神の御言葉より、食べたい。触りたい。知りたい。偉くなった。豊かになりたいという願いを第一にして罪を犯し罪責感で心がせめられるのです。また「キリスト教には救いはない。教会はなにもしてくれない。洗礼をうけてもなにも良い事はなかった。」と信仰を捨て去り、また教会の集会から離れてしまいます。教会はキリストの体です。信者はその一部分です。誰一人欠けても体は痛みます。また教会は一人一人の賜物を尊び、教会を建設されます。教会は個人個人の礼拝を日曜ごとに集まってするのです。そこに神様と人間が一つとなる喜びになります。スポーツでも仲間割れするチームは絶対勝てません。教会の中で背教が起こると衰退します。

今は不法の人を引き止めるものにより世界は破滅に至っていません。神の哀れみと聖霊により滅びより救われています。私た

ちの滅ばないのは神の哀れみが尽きないからです。毎日の感謝も御聖霊の守りによるものです。世界はいたるところで紛争が起きています。やがて引き止めるものがなくなる時、いたるところで不法の人、偽キリストが出現して人々を惑わし、また戦争と飢饉で多くの人々が犠牲になるのです。世界が滅びの寸前にキリストが来臨され御口の息で不法の人を滅ぼされるのです。粘土で作られた人間の鼻にいきを吹き込まれた神様は、同じ息で不法の人の命を取り去るのです。私たちはこのキリストの再臨を待ち望み、御口の息を吹きかけられて滅びるのでなく、神の生命に満ち溢れさせていただきましょう。

二〇一四年九月二日午後七時 祈祷会 山本牧師

「みだらな妻と真実な夫」(エゼキエル連講三三回)

「だから、あなたの姦淫は、他の女の場合と反対だ。だれもあなたを求めて姦淫する者もいなかった。あなたが報酬を支払い、だれもあなたに報酬を支払わなかった。だからあなたは反対のことをしたのだ。」(エゼキエル一六ノ三四)

一、若き日のエルサレムに対する神のあわれみと愛一〜一四
二、エルサレムの裏切りと姦淫 一五〜三四

私たちの周りは福音を必要とされる方で満ちています。掘り出された穴と切り出された岩を思い見よ。とあります。多くの罪を赦されたものは多く愛し、少なく赦された者は少なく愛す。イスラエルの民は選民として神の寵愛を受けていた。ところが、彼らは神様から離れたのです。私たちが救われたのは神の恵みによりキリスト・イエスの贖いにより義とされる。自分の中には何もとりえがない。それなのに、いかにも自分が素晴らしいもので人より勝っていると誇る。

日本では赤ちゃんがうまれると産婆さんがたらい入れて洗う。イスラエルでは塩でもんで包帯で巻く。イスラエルの民は生ま

れて放置されていたが、神がわが子として育ててくださった。良い食べ物、着物、教育をほどこして成長させてくださる。それは罪の奴隷であった罪人をキリストの花嫁とするためである。

(エゼキエル書鷹取裕成著)

ゴスペルコンサート

一〇月二三日(月)祝日 昼一時

一、賛美 和歌山福音教会 村林かなえ牧師
三、話し 岡山聖成キリスト教会牧師 足達 和章師

「広大な神の愛」(ヨハネ三ノ一六)

一〇月二三日(月)祝日 夕六時

一、賛美 和歌山福音教会 村林かなえ牧師
二、話し イエス・キリスト聖成伝道教会牧師 山本 稔師

「真の食べ物」(マタイ四ノ四)

聖書の基本原則②

第一課 デイダケー・神学的、歴史的概念を見直す
御言葉を学ぶ

すべての信者が教えられなければならない、主要な教
態度、模範、基準

「私たちもそれと同じで、まだ小さかった時には、この世の幼稚な教えの下に奴隷となっていました。．．．ところが、今では神を知っているのに、どうしてあの無力、無価値の幼稚な教えに逆戻りして、再び新たにその奴隷になろうとするのですか。」(ガラテヤ四ノ三、九)「もし私たちが御霊によって生きるのなら、御霊に導かれて、進もうではありませんか。」(ガラテヤ五ノ二五)「どうか、この基準に従って進む人々、すなわち神のイスラエルの上に、平安とあわれみとがありますように。」(ガラテヤ六ノ一

六)「あのむなししい、だましごとの哲学によってだれのとりこにもならぬよう、注意しなさい。そのようなものは人の言い伝えによるものであり、この世の幼稚な教えによるものであって、キリストに基づくものではありません。．．．もしあなたがたが、キリストとともに死んで、この世の幼稚な教えから離れたのなら、どうして、まだこの世のいきかたをしているかのようには、」(コロサ
イ二ノ八、二〇)

「あなたがたの間では、そのような心構えでいなさい。それはキリスト・イエスのうちにみられるものです。．．．ですから、成人である者はみな、このような考え方をしましょう。もし、あなたがたがどこかでこれと違った考え方をしているなら、かみはそのこともあなたがたに明らかにしてください。それはそうとして、私たちはすでに達しているところを基準として、進むべきです。兄弟たち。私をみならう者になってください。また、あなたがたとおなじように私たちを手本として歩んでいる人たちに、目を留めてください。」(ピリピ二ノ五・三ノ一五〜一七)。

本部一〇月行事計画

三日(金) 楽しい祈りの集い 午後一時
一三日(月) 午後一時、夕六時 ゴスペルコンサート
一六日(木) 神戸宣教会 午後二時 山手教会
二三日(木) 榎原家集会 午後二時
二七日(月) 神戸朝教会 午前七時 三宮教会
説教塾 午前十一時 神港教会
二八日(火) リバイバル祈祷会 午後一時 東部教会
三〇日(木) 納骨堂掃除 午前一〇時
※十月会計役員 庄司姉 山村姉 榎原姉